

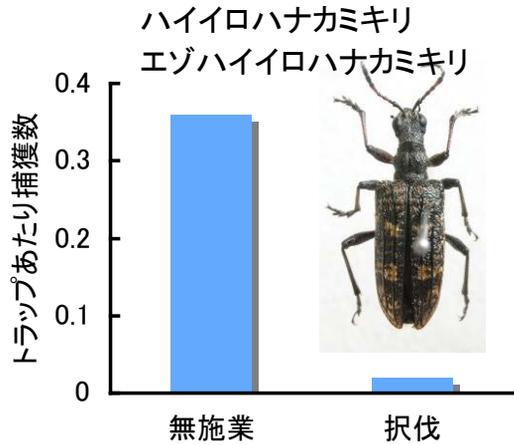
資料3-2

天然林択伐と昆虫の多様性

森林総合研究所北海道支所 森林生物G

これまでに分かっていること

択伐すると生息数が減る種がいる
(資料7ページ)

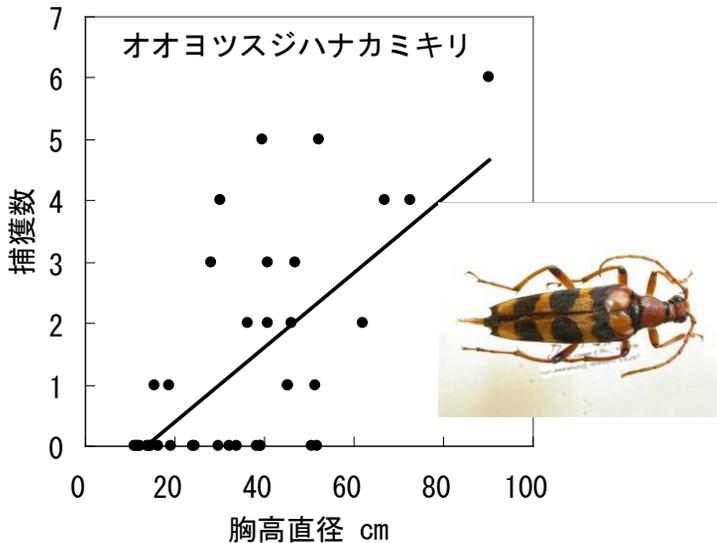


今回調べたこと

択伐すると大径の枯死木が発生しなくなる(資料3ページ)。
大径の枯死木を利用する昆虫はいるのだろうか？

方法:

空沼実験林にあるトマツ立ち枯れ木
40本にトラップを設置してカミキリムシを採集した。



結果:

大径の立ち枯れ木を好む種がいる。
オオヨツスジハナカミキリ
オオクロカミキリ

生物多様性に配慮した天然林施業

- ・胸高直径60cm以上の大径木はなるべく残した方が良い。
- ・このような施業に敏感な種を指標種とすることで、生物多様性への影響をモニタリングすることができる。

北米や北欧で行われている生物多様性に配慮した保残伐施業(尾崎 2011)

- ・伐る木より、残す木を先に決める。
- ・重要なものは永続的に残す。